



●ご相談はお気軽に
090-9240-8066

2023年明けましておめでとうございます

2023年は大軍拡大増税ストップに踏み出す年、貧困と格差をなくし、平和に向かって進む年にしましょう
タワマン誘致ばかりの駅前開発ストップ、あなたが主役の地域をつくる年にするため**頑張り**ます。

荒川氾濫に備えてー王子駅南口から 高台へ行けるか？ 確かめてみました



2022年12月19日 王子駅南口に集合
挨拶する本田区議、山崎区議も参加

出発早々の階段
車椅子は無理

線路を越えたら
また階段
本田、山崎区議
を先頭に飛鳥山
広場に向かう

この上、南側の栄町にもう一つ台側に行ける橋が
山崎・本田両区議の説明を聞きながら

水害。交通機関が止まる前に遠くの高台へ避難が原則。でも区内の高台の避難先の確保も進行中、避難ルートの確保も必要です。避難ルートは「北区水害ハザードマップ」参照↓
[https://www.city.kita.tokyo.jp/d-douro/bosai-bohan/bosai/suigai/map/d](https://www.city.kita.tokyo.jp/d-douro/bosai-bohan/bosai/suigai/map/documents/kitakuhm-book.pdf)

ocuments/kitakuhm-book.pdf

(昨年 5/20 配布されました)

区民事務所にもあります。

学校給食無償化、高齢者補聴器助成、 区民健康保険料の負担軽減など、区長へ緊急の申入れ



12月19日、上記の他、コミュニティバス運行、北区や区長との旧統一協会との関係の有無等、5項目について、緊急の申し入れをしました。

11月に新年度予算要望項目にも入っていたものですが、その後の国や東京都、他自治体の動きもふまえ、重ねての申し入れです。

とりわけ、国民健康保険料は、11月末の東京都運営協議会の中で、今年度比で1万4千円以上の大幅値上げが試算されています。生活難の中、何としても値上げを抑え、負担軽減の手立てをと強く要請しました。

区長は『保険料率など区長会でも検討している最中』と応答しました

12/26 臨時本会議

補正予算 6億 5394万
円余を議決。内容は以下2点

- 妊娠、出産時の
経済的支援（国の総合
経済対策ふまえ、妊婦
一人 5万円相当、新生
児 1人 5万円相当をR
5年3月に支給予定）
- 区内店舗キャッシュ
レス決済促進事業。12
月末までの 30%のポ
イント還元事業が好評
で予算不足が見込まれ
るため 3億円を追加し
たもの。

北区議
会議員 日本共産党 本田正則 区政レポート

NO. 318号2023.01.03

日本共産党北区議員団
〒114-8508 北区王子本町 1-15-22

コロナ感染第8波拡大 高齢者等医療支援型施設(滝野川)開設へ

東京都は、コロナ感染第8波が拡大している中、高齢者への医療提供体制を強化するため、新たな高齢者等医療支援型施設(滝野川)を開設すると発表しました。

12月26日から。

●施設は、北区西ヶ原所在の「花と森の東京病院」3階を利用し、中等症2までの方を対象に、最大60床。

- ・救急要請の受け入れ、治療や介護に加え、リハビリテーション実施し、ADLの低下を予防。
- ・高齢者施設等から入所者を受け入れるとともに、病院から症状が改善した高齢者等を受け入れます。

(東京都北区地域医療連携推進課より情報提供)

山崎たい子議員が11月の代表質問で、医療提供体制の拡充を求めています。

第8波拡大の中、地域でも「入院先がなかなかみつからない」との声をうかがっていたので、本当に良かった！

昨年9月住民の被害と加害を継承・発信する平和事業の充実を提案



昨年9月の北区議会本会議で被害と加害の継承・発信を提案したのは、ウクライナの人々の苦しみ、ロシアの非人道性を克服するには、一つには、広島・長崎の被爆の実相や都市爆撃の実相を、世界の人々が共有すること、二つに、戦争被害者が、

報復ではなく、都市爆撃や核使用が繰り返されないことをめざせるようになることが大事だと思ったからです。核廃絶に熱心なオーストリアの外交官も、被爆体験の共有を強調しています。

そこで、私は、北区の空襲や学童疎開の体験を「聴く会」と、実相の収集・記録・発信・展示する平和事業の充実を提案しました。

北区は、現にドナルド・キーンさん関連の展示をはじめ、博物館や中央図書館、田端文士村記念館なども様々な取り組みを行っていますし、答弁でも、80年誌の発行や、兵器廠の歴史掘り起こし、散策コースの開発や実施など戦前・戦中・終戦直後の事実に関しては調査・収集・記録・発信ともかなり積極的だったと思います。

軍都から平和都市への歴史継承と発信提案

もう一つ、北区は、戦前、現在の区の面積の1割近くを中核的な軍事施設が占める「軍都」で米軍の爆撃の標的にされたことをふまえ、戦後、旧軍関連施設を全て民間転用することを、超党派で目標とし、米軍キャンプ王子の解放運動などに取り組んで来た時代についても、しっかりと記録・発信・展示する平和事業をと提案しました。

残念ながら、軍都北区から平和都市北区への戦後史については、消極的な答弁だったと思います。

やはり、唯一残った十条基地について、赤羽地区の開放で妥協し、陸海空3自衛隊の補給中枢の設置・建築を認めてしまった事実が重い？

今改めて、北区が旧軍事施設を全て民間転用するという立場を取り戻す方向に舵を切る必要があると思います。



解放された現在の中央公園文化センター

東京都 知事記者会見

高齢者等医療支援型施設（滝野川）

✓ 高齢者への医療提供体制を強化するため、新たな
高齢者等医療支援型施設（滝野川）を開設

12月26日（月）10床で受入開始

➡ 1月5日に30床まで規模拡大

1月16日から最大60床で運用

- ・ 高齢者施設等から感染者を受入れ
- ・ 救急受入にも対応
- ・ 治療や介護に加え、リハビリテーションを実施し、ADL（日常生活動作）の低下を予防



令和4（2022）年12月23日（金）